

令和2年4月11日

市会議員各位

危機管理監 山平 晃嗣

健康局長 小原 一徳

神戸市民病院機構法人本部長 久戸瀬 修次

市内で、新たに新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。
本件において、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を始めています。

1. 概要

	年代	性別	居住地	備考
91	70歳代	女性	神戸市内	神戸市立医療センター中央市民病院に入院中の患者
92	40歳代	男性	神戸市内	
93	50歳代	女性	神戸市内	神戸市立医療センター中央市民病院に勤務する職員
94	30歳代	女性	神戸市内	
95	30歳代	女性	神戸市内	
96	20歳代	女性	神戸市内	
97	20歳代	女性	神戸市内	
98	20歳代	女性	神戸市内	
99	20歳代	女性	神戸市内	
100	20歳代	男性	神戸市内	
101	40歳代	女性	神戸市内	
102	40歳代	女性	神戸市内	
103	20歳代	女性	神戸市内	

- ・感染経路については調査中
- ・入院患者36名、職員90名にPCR検査を実施

新型コロナウイルス感染症への対策及び病院の診療体制の見直しについて

神戸市立医療センター中央市民病院では、4月9日・10日の2日間で病院内の入院患者及び病院職員等の新型コロナウイルス感染症患者が14名確認されました。

つきましては、神戸市立医療センター中央市民病院が神戸市域の基幹病院として、また、市民の生命と健康を守る最後の砦としての役割を早期に回復するため、当面の間、つぎのとおり新型コロナウイルス感染症への対策及び病院の診療体制の見直しを行います。

市民の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

概 要

(1) 新型コロナウイルス感染症への対策

- ・全体18病棟のうち、汚染の可能性がある4病棟及び人工透析室については、一旦閉鎖し、徹底的な消毒を実施する（人工透析室は消毒済）。
- ・感染可能性のある職員（リストアップ中）については、自宅待機・健康観察とする。

(2) 診療体制の見直しによる病院機能の維持

- ・新規入院患者の受け入れを停止する。
- ・新規外来患者の受け入れを停止する（4月11・12日に外来エリアを消毒予定、再来患者の診察・外来化学療法は実施）。
- ・新型コロナウイルス感染症の患者の受け入れについては、重症患者のみとする。
- ・病院職員の感染や自宅待機により不足する人材については、一部の病棟を閉鎖して、確保する。

(3) 救急

- ・新型コロナウイルス感染症の重症患者受け入れを優先させるため、三次救急は、兵庫県災害医療センター及び神戸大学附属病院に優先して受け入れを依頼済、その他については、随時協議。

(4) その他

- ・神戸市保健所の指導に従い、病院機能の早期回復を図る。